

淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

- * 航海番号 K T - 0 8 - 1 5 次研究航海

- * 観測海域 相模湾

- * 航海期間 平成20年7月6日(日) ~平成20年7月10日(木)

- * 出港日時・場所 平成20年7月 6日 13時 東京(台場)港

- * 入港日時・場所 平成20年7月10日 10時 東京(台場)港

- * 寄港期間・場所 該当せず

- * 航海の研究題目
 (和文) 人工衛星による海洋基礎生産モニタリングシステムの相模湾における実運用と利用

 (英文) Development of a real-time marine primary productivity measurement system
 for validation of satellite remote sensing data in Sagami Bay

- * 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mailアドレス◎は@)
 才野敏郎・独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境観測研究センター・フロンティア
 ・tsaino@jamstec.go.jp

- * 研究内容, 主調査者(e-mailアドレス), 観測項目
 1. 相模湾定点付近における基礎生産のモニタリングの研究の一環として, 4月4日から運用した自動昇降式海洋基礎生産プロファイラーを回収し、再設置した。これを再び9月下旬まで運用する。
 才野敏郎(tsaino@jamstec.go.jp),
 POPPS ブイ係留系の回収と設置

 2. 相模湾定点付近における輸出生産のモニタリングの研究の一環として, 2月22日から運用した時分割式セジメントトラップ(2層、1週間間隔で採取)を回収し、再設置した。これは11月中旬まで運用する。
 才野敏郎(tsaino@jamstec.go.jp),
 セジメントトラップ係留系の回収と再設置

3. 相模湾の流動場の記述とモデル化に関する研究, 相模湾における物理・生態系モデルによって酸素の動態を記述するために必要な海水の成分と、海流の 3 次元分布を計測するためのグリッド観測を実施した。

才野敏郎 (tsaino@jamstec.go.jp),

CTD、ADCP によるグリッド観測

* 乗船研究者氏名・所属・職名

才野敏郎・独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境観測研究センター・フロンティア

喜多村稔・独立行政法人海洋研究開発機構 極限環境生物圏研究センター・研究員

江本温子・東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科・大学院学生

森本昭彦・名古屋大学地球水循環研究センター・准教授

Sandric Leong・名古屋大学地球水循環研究センター・特任准教授

三野義尚・名古屋大学地球水循環研究センター・助教

高橋大介・名古屋大学地球水循環研究センター・機関研究員

日沼 公・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院学生

Andreas Hutahaean・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院学生

保坂拓志・独立行政法人科学技術振興機構・技術員

中村哲也・日油技研工業株式会社・課長

佐藤悠介・株式会社マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

● 航跡・測点図

K10815 06-10th Jul 2008

